

2021年2月期 2Q 決算説明資料

株式会社エスエルディー
(3223)



目次

1. 決算概要
2. 業績
3. 今後の方針
4. 通期業績予想

1. 決算概要

1. 決算概要

2021年2月期 第2四半期 決算概況

売上高 **1,002百万円**

(前年同期 2,496百万円 前年同期比 ▲ 59.8%)

営業利益 **▲ 441百万円**

(前年同期 17百万円)

四半期純利益 **▲ 470百万円**

(前年同期 16百万円)

1. 決算概要

2021年2月期 第2四半期 トピックス

① 新型コロナ拡大に伴う経済活動自粛の緩和による
売上高の緩やかな回復傾向

② コラボカフェ実施による市況確認、
今後の事業展開に関する有益情報入手

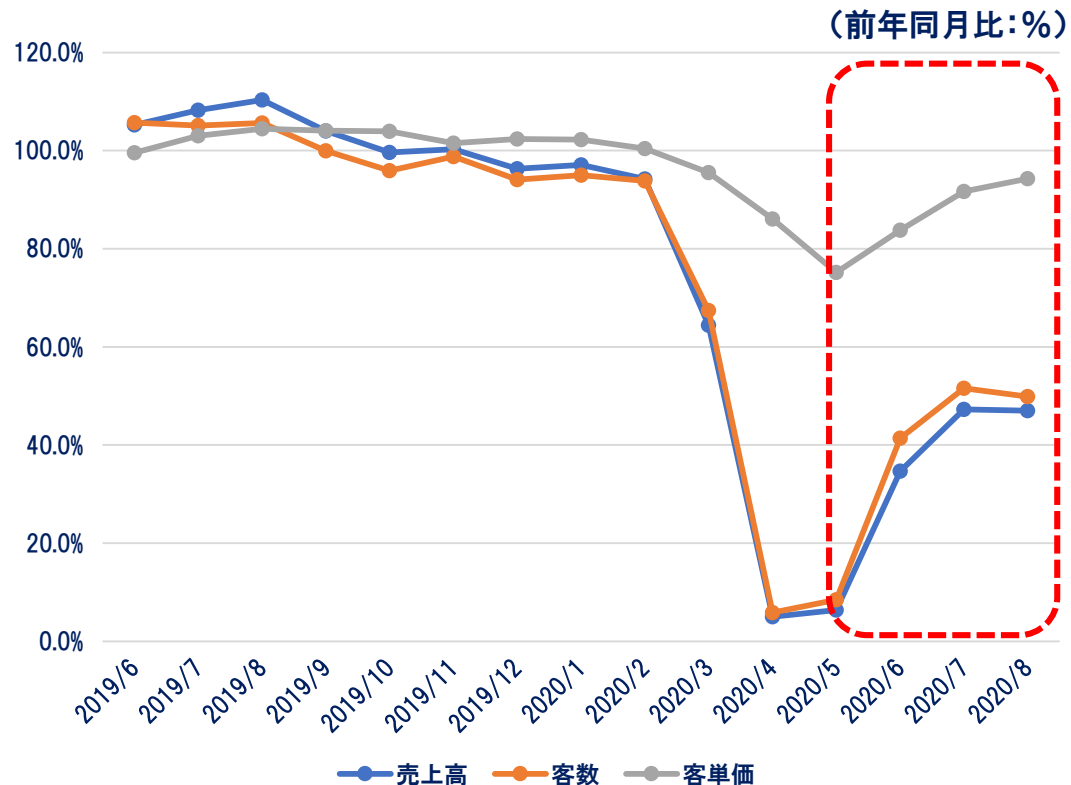
③ 財務基盤強化への継続的な取り組み

1. 決算概要

2021年2月期 第2四半期 トピックス

① 新型コロナ拡大に伴う経済活動自粛の緩和による売上高の緩やかな回復傾向

飲食サービス既存店舗 前年同月比推移



【背景】

2020年5月以降、衛生管理や感染拡大防止策を徹底しつつ、政府及び各自治体の要請の範囲内において順次営業を再開



その後、新型コロナの感染拡大防止を目的とした経済活動の自粛が徐々に緩和

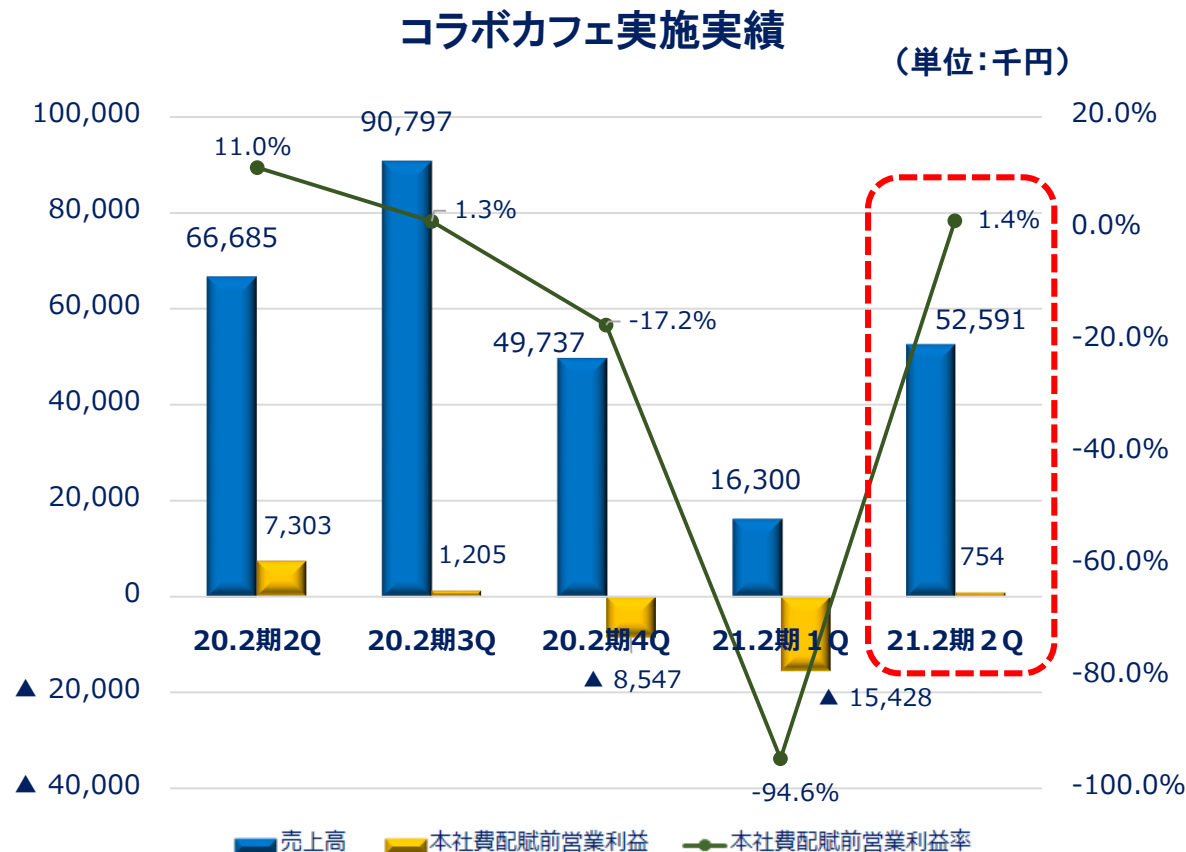


同年7月以降に当該感染症の第2波の兆候が現れたものの、全体として緩やかな回復傾向

1. 決算概要

2021年2月期 第2四半期 トピックス

② コラボカフェ実施による市況確認、今後の事業展開に関する有益情報入手



【背景】

コロナ禍においてコラボカフェを実施



当第2四半期会計期間において店舗営業利益
(本社費配賦前営業利益)の黒字化達成



「コト消費」(*1)需要が依然として高いことの表れ

(*1) 個人の趣味・嗜好に合った体験を求める消費者行動



当社の強みであるIPコンテンツを活用した今後の
事業展開における有益な情報を入手

1. 決算概要

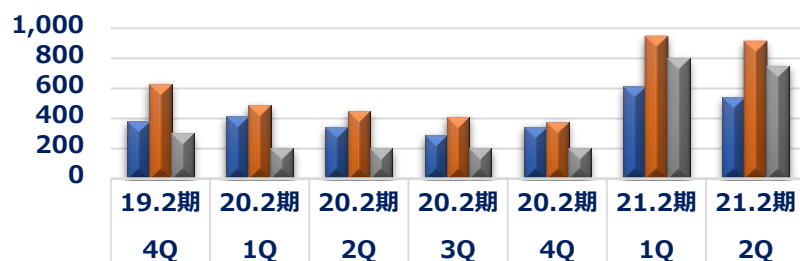
2021年2月期 第2四半期 トピックス

③ 財務基盤強化への継続的な取り組み

現預金残高 539百万円

(前期末残高 342百万円)

現預金/有利子負債 四半期推移



	19.2期 4Q	20.2期 1Q	20.2期 2Q	20.2期 3Q	20.2期 4Q	21.2期 1Q	21.2期 2Q
■ 現預金 (百万円)	379	413	342	288	342	610	539
■ 有利子負債残高 (百万円)	627	485	447	409	376	943	910
■ (うち親会社からの借入) (百万円)	300	200	200	200	200	800	750

【背景】

新型コロナに伴う大幅な業績悪化による運転資金の確保が引き続き必要な状態



財務活動(資金調達)による財務基盤強化の実施

- ・ 親会社からの借入金の一部ロールオーバー
- ・ 政府及び各自治体への各種助成金活用
- ・ 緊急経済対策に基づく税金及び社会保険料の納付猶予制度の利用

2. 業績

2. 業績

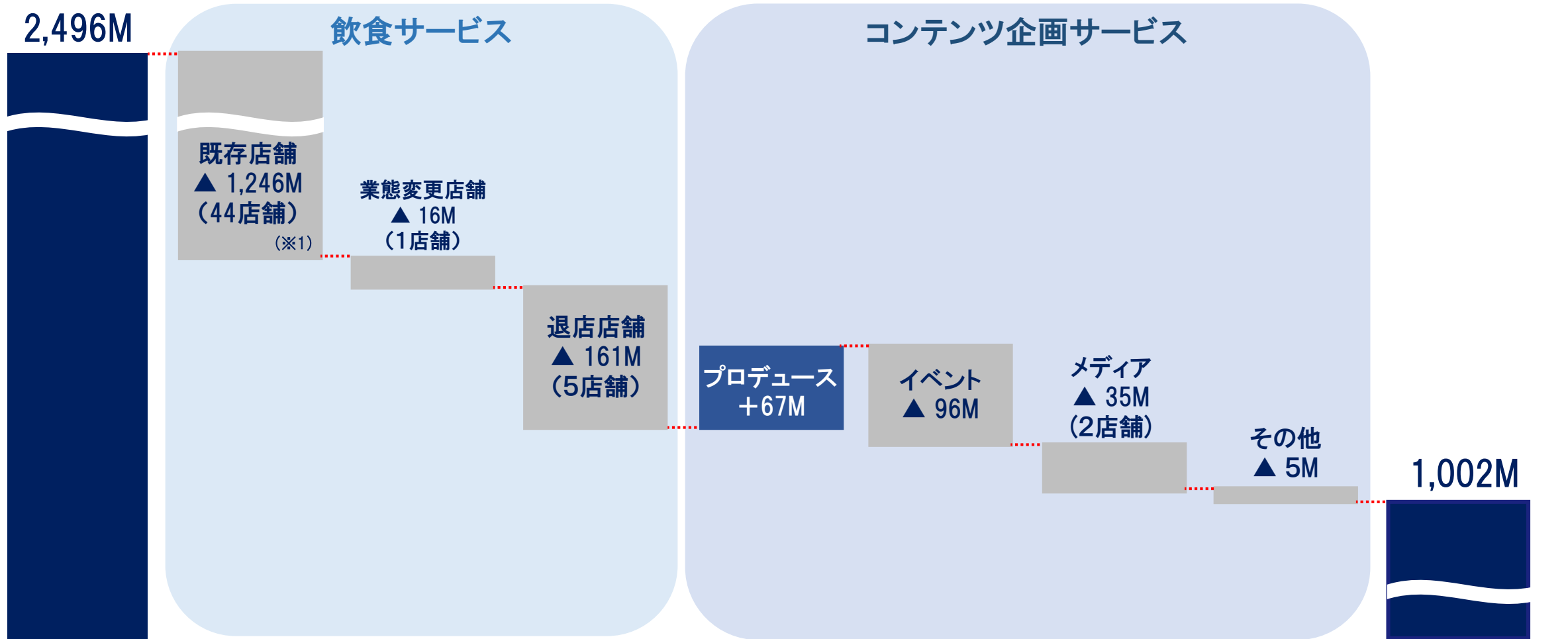
四半期業績概要(累計期間)

(単位:百万円)

項目	2020年2月期 2Q	2021年2月期 2Q	増減額	増減率	コメント
売上高	2,496	1,002	▲ 1,493	▲ 59.8%	主に新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、営業自粛及び営業時間の短縮、消費者の消費行動変化等の影響
売上原価	641 (25.7%)	274 (27.4%)	▲ 366	▲ 57.1% (+ 1.7point)	緊急事態宣言の発令による営業自粛等の影響があり、一部食材・飲材等のロスが発生したが、+1.7pointに抑制
売上総利益	1,855 (74.3%)	727 (72.6%)	▲ 1,127	▲ 60.8% (▲ 1.7point)	
販売費及び一般 管理費	1,837 (73.6%)	1,169 (116.6%)	▲ 668	▲ 36.4% (+ 43.0point)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う売上高減少により、主に固定費割合増加の影響(人件費+25.2point、地代家賃+12.1point、減価償却費+1.1point)
営業利益	17 (0.7%)	▲ 441 (-)	▲ 458	— (-)	
経常利益	24 (1.0%)	▲ 444 (-)	▲ 468	— (-)	
四半期純利益	16 (0.7%)	▲ 470 (-)	▲ 486	— (-)	減損損失：23百万円計上 法人税等：2百万円計上

2. 業績

売上高の増減分析



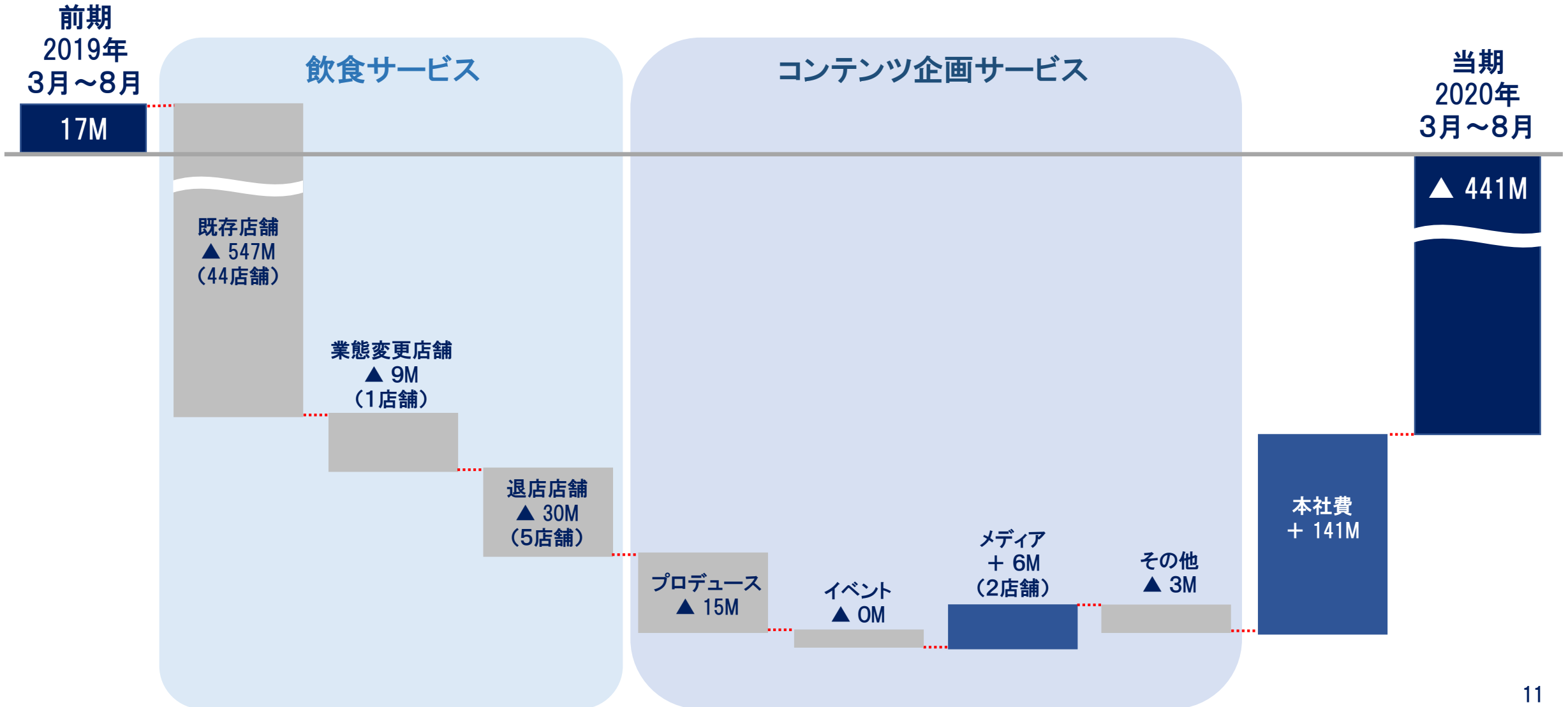
(※1) 既存店舗は、オープン後または業態変更後13ヶ月以上経過した店舗。
但し、直近報告対象期末時点で退店済みの店舗は除く。

前期
2019年
3月～8月

当期
2020年
3月～8月 10

2. 業績

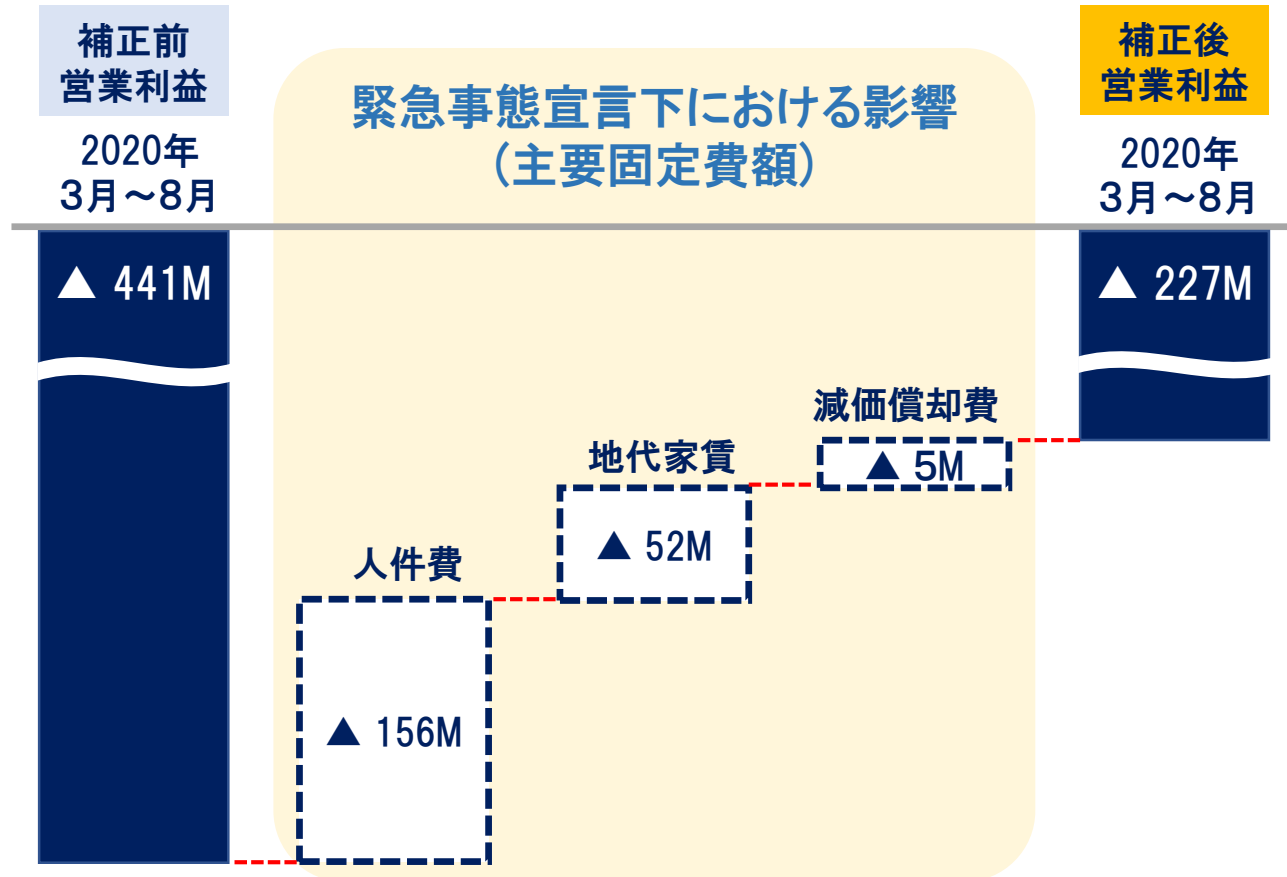
営業利益の増減分析



2. 業績

緊急事態宣言下における固定費の影響(ご参考)

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言発出により、店舗営業自粛及び営業時間の短縮を実施。該当期間の主要固定費額(人件費(役員報酬除く)、地代家賃、減価償却費)は213百万円。



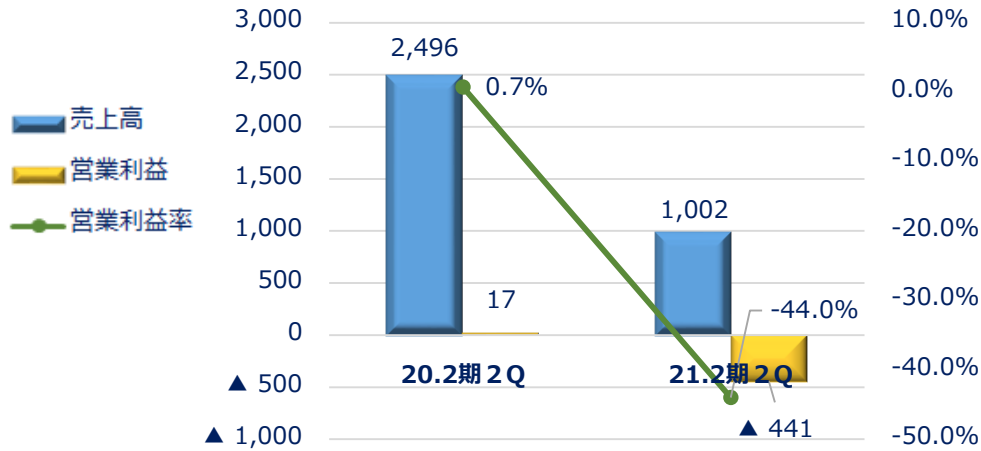
【算出方法】

- ① 緊急事態宣言による休業・営業時間短縮の日数を店舗毎に集計し、月次平均休業割合(*)を算出
(*):2020年4月:76% 同年5月:85%
- ② 影響額は各月の主要固定費に上記休業割合を乗じたもの

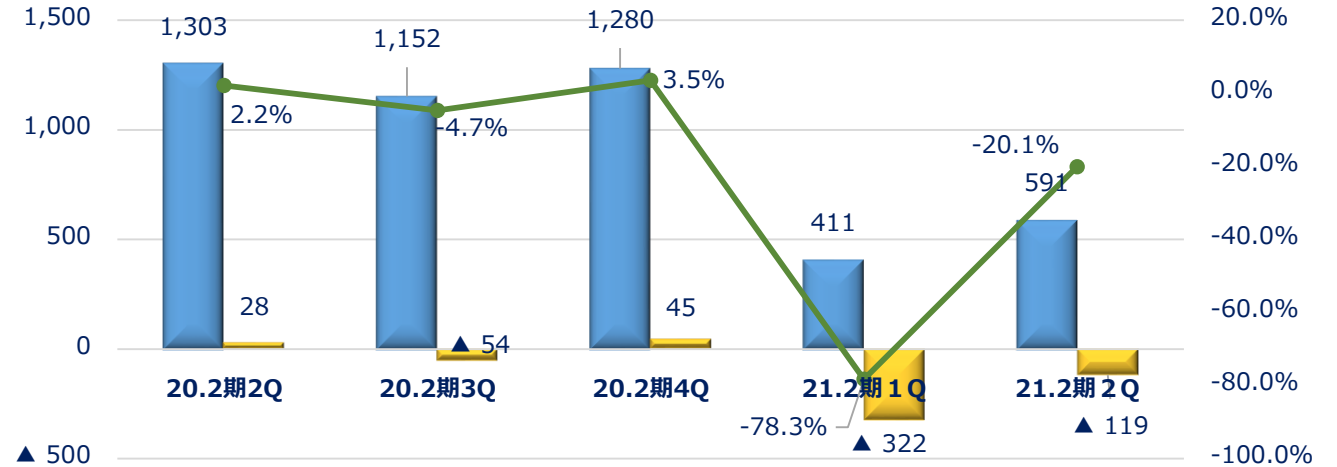
2. 業績

四半期業績概要(主要段階利益)

同四半期累計期間比



四半期会計期間推移



項目	2020年2月期 2Q(累計)	2021年2月期 2Q(累計)
売上高 (前年同期比)(※1)	2,496 (97.6%)	1,002 (40.2%)
売上原価 (対売上高比率)	641 (25.7%)	274 (27.4%)
売上総利益	1,855	727
販売費及び一般管理費 (対売上高比率)	1,837 (73.6%)	1,169 (116.6%)
営業利益 (利益率)	17 (0.7%)	▲ 441 (-)
経常利益	24	▲ 444
四半期純利益	16	▲ 470
EBITDA(※2)	37	▲ 422

	2020年2月期 2Q	2020年2月期 3Q	2020年2月期 4Q	2021年2月期 1Q	2021年2月期 2Q
売上高	1,303 (105.1%)	1,152 (105.5%)	1,280 (107.6%)	411 (34.5%)	591 (45.4%)
営業原価	332 (25.5%)	314 (27.3%)	340 (26.6%)	111 (27.1%)	163 (27.6%)
営業総利益	970	837	940	299	428
販売費及び一般管理費	942 (72.3%)	892 (77.4%)	894 (69.9%)	621 (151.1%)	547 (92.5%)
営業利益	28 (2.2%)	▲ 54 (-)	45 (3.5%)	▲ 322 (-)	▲ 119 (-)
経常利益	46	▲ 54	47	▲ 323	▲ 120
四半期純利益	40	▲ 52	38	▲ 348	▲ 122
EBITDA	38	▲ 43	57	▲ 312	▲ 110

(※1) 2019年2月期において決算期変更を行っているため、2020年2月期累計期間及び会計期間の比較対象は前年同期間に補正しております。

(※2) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

2. 業績

サービス別業績概要(累計期間)

(単位:百万円)

項目	売上高				本社費配賦前営業利益 (率)			
	2020.2期 2Q	構成 比	2021.2期 2Q	構成 比	2020.2期 2Q	構成 比	2021.2期 2Q	構成 比
飲食サービス	2,117	85	693	69	232 (11.0%)	93	▲ 354 (-)	-
コンテンツ企画 サービス	379	15	309	31	17 (4.7%)	7	4 (1.5%)	-
合計	2,496		1,002		250		▲ 349	

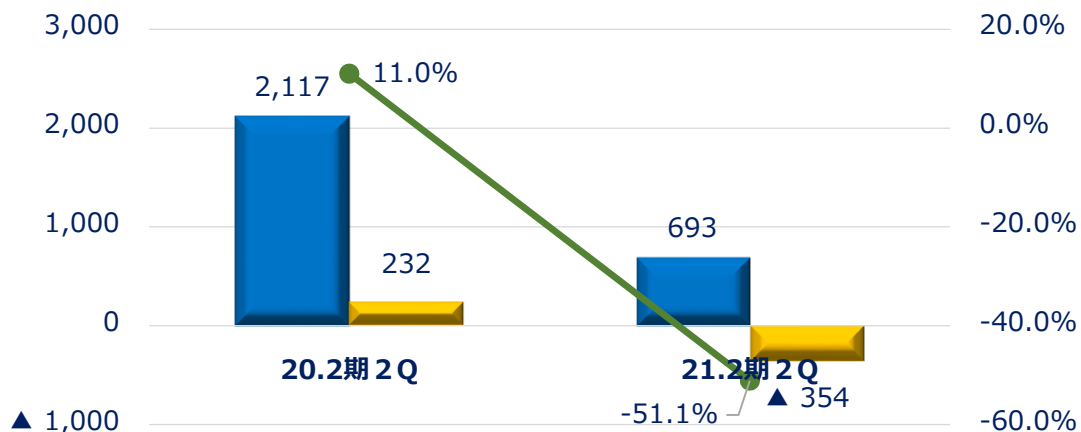
2. 業績

サービス別業績概要(飲食サービス) 同四半期累計期間比

当第2四半期においては、政府及び各自治体の要請範囲内にて順次営業を再開。新生活様式を見据えた営業施策や一部の直営店舗にてIPコンテンツを活用したコラボカフェを実施し堅調に推移。当社の強みであるIPコンテンツを活用した今後の事業展開における有益な情報を入手。これらの結果、当サービスの売上高は693百万円(前年同期比32.7%)となった。

■ 売上高 ■ 本社費配賦前営業利益 ● 本社費配賦前営業利益率

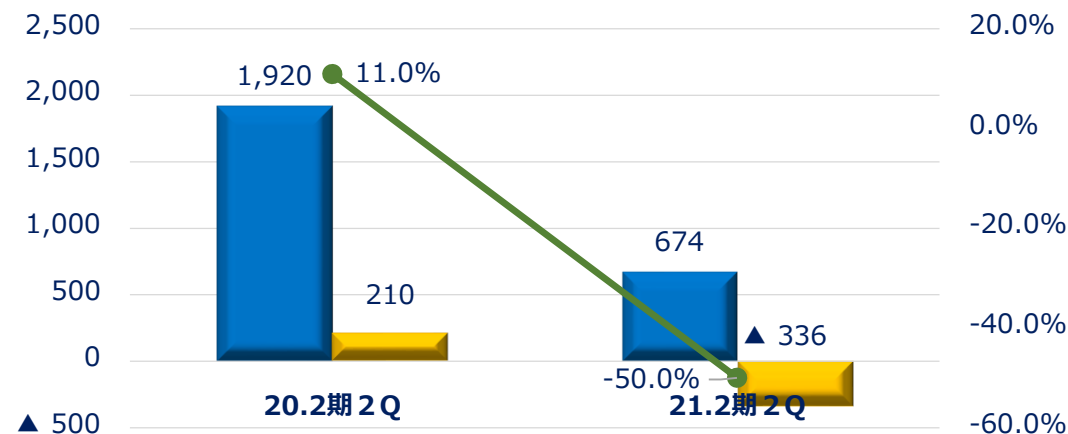
飲食サービス全体



項目	2020年2月期 2Q(累計)	2021年2月期 2Q(累計)
売上高 (前年同期比)	2,117 (105.1%)	693 (32.7%)
売上原価	526	189
売上総利益	1,591	503
販売費及び一般管理費(除:本社費)	1,358	858
本社費配賦前営業利益 (利益率)	232 (11.0%)	▲ 354 (-)

既存店舗(※1)のみ

(単位:百万円)



項目	2020年2月期 2Q(累計)	2021年2月期 2Q(累計)
売上高 (前年同期比)	1,920 (104.3%)	674 (35.1%)
売上原価	469	182
売上総利益	1,450	491
販売費及び一般管理費(除:本社費)	1,240	828
本社費配賦前営業利益 (利益率)	210 (11.0%)	▲ 336 (-)

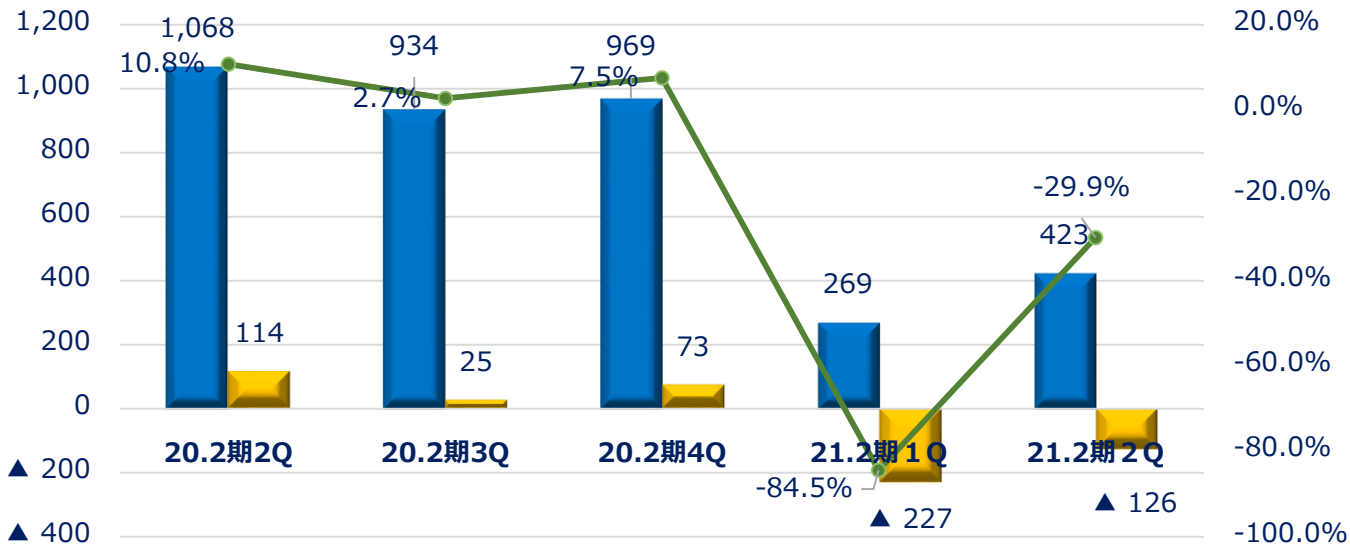
2. 業績

サービス別業績概要(飲食サービス) 四半期会計期間推移

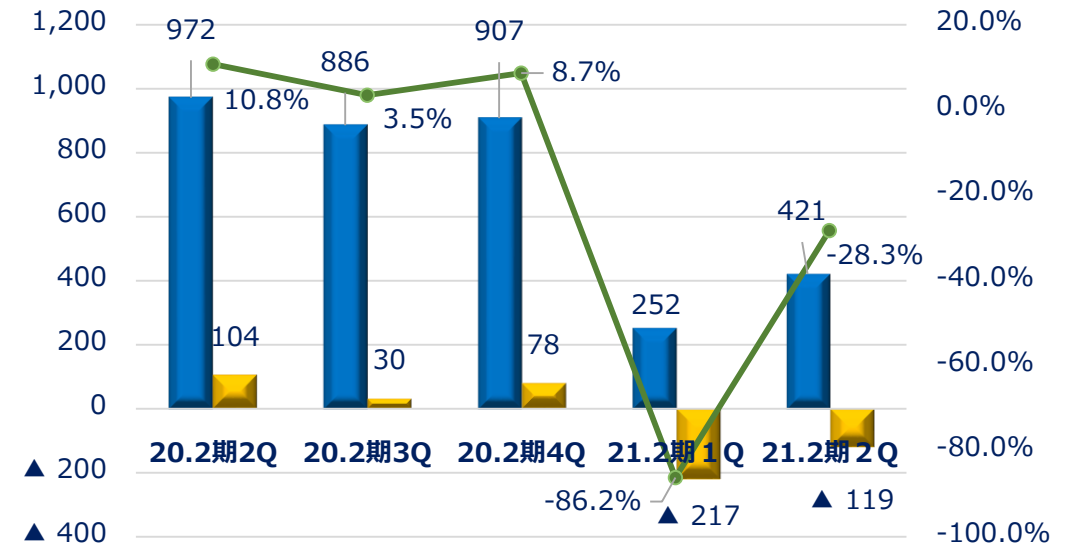
■ 売上高 ■ 本社費配賦前営業利益 ● 本社費配賦前営業利益率

(単位:百万円)

飲食サービス全体



既存店舗のみ



項目	2020年2月期 2Q	2020年2月期 3Q	2020年2月期 4Q	2021年2月期 1Q	2021年2月期 2Q
売上高 (前年同期比)	1,068 (107.9%)	934 (98.9%)	969 (101.0%)	269 (25.7%)	423 (39.7%)
売上原価	266	235	235	77	112
売上総利益	801	698	733	192	311
販売費及び一般管理費(除:本社費)	686	673	660	420	438
本社費配賦前営業利益 (利益率)	114 (10.8%)	25 (2.7%)	73 (7.5%)	▲ 227 (-)	▲ 126 (-)

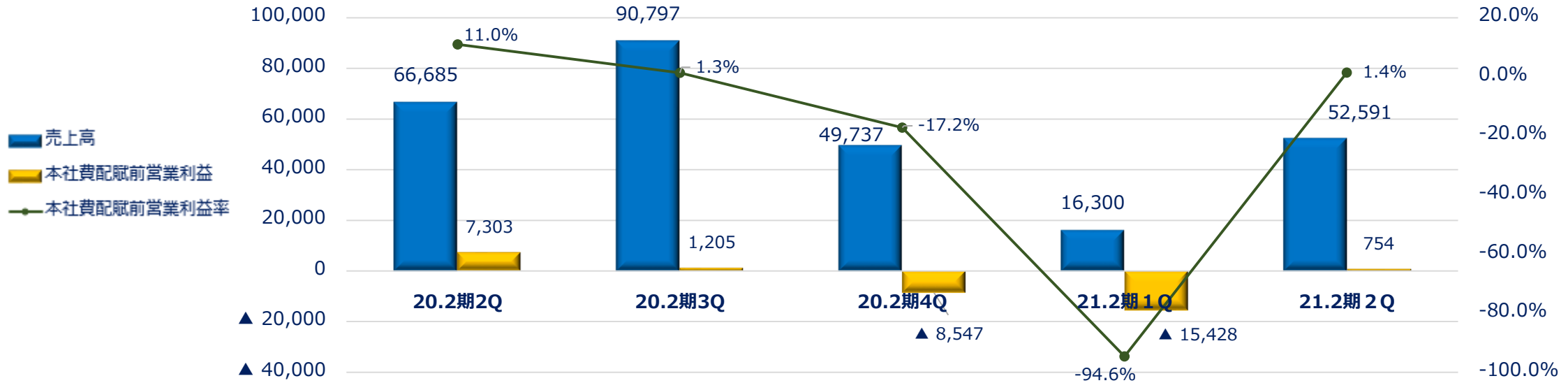
項目	2020年2月期 2Q	2020年2月期 3Q	2020年2月期 4Q	2021年2月期 1Q	2021年2月期 2Q
売上高	972 (107.9%)	886 (101.2%)	907 (95.9%)	252 (26.7%)	421 (43.3%)
売上原価	239	221	218	71	111
売上総利益	732	664	689	181	310
販売費及び一般管理費(除:本社費)	628	633	610	399	429
本社費配賦前営業利益 (利益率)	104 (10.8%)	30 (3.5%)	78 (8.7%)	▲ 217 (-)	▲ 119 (-)

2. 業績

サービス別業績概要(飲食サービス) 四半期会計期間推移

コラボカフェ実施実績(※1)

(単位:千円)

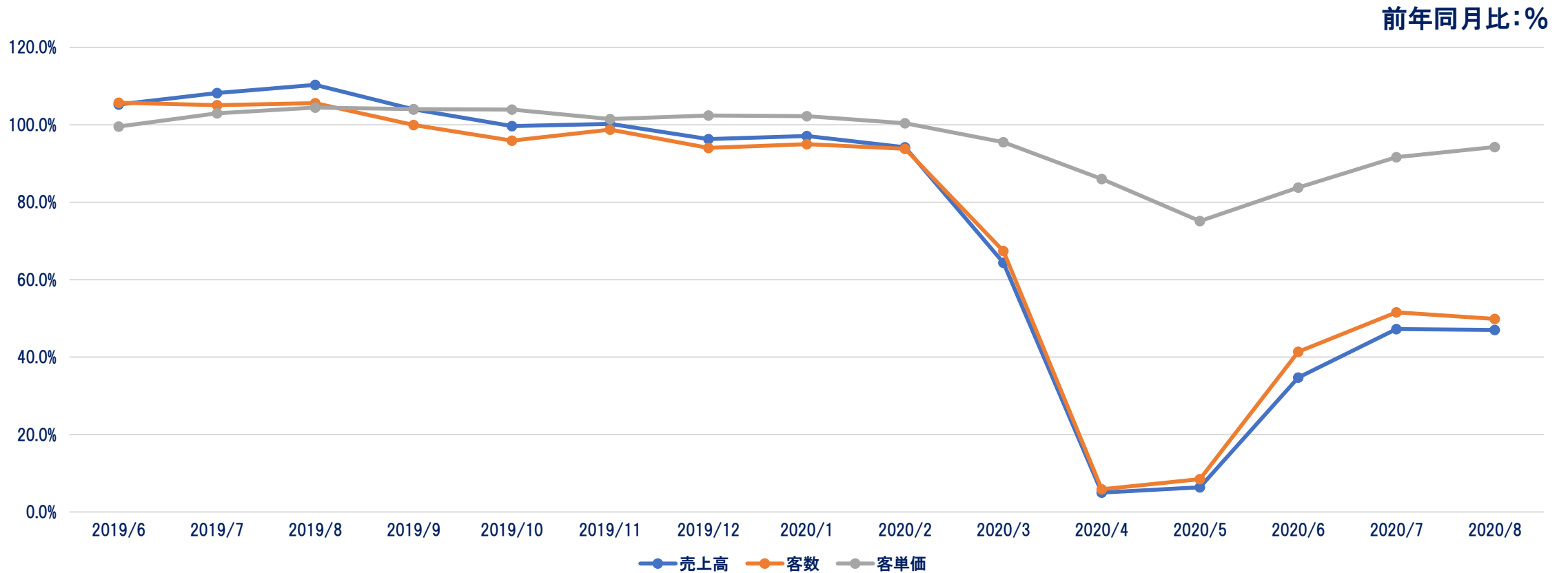


項目	2020年2月期 2Q	2020年2月期 3Q	2020年2月期 4Q	2021年2月期 1Q	2021年2月期 2Q
売上高	66,685	90,797	49,737	16,300	52,591
本社費配賦前営業利益 (利益率)	7,303 (11.0%)	1,205 (1.3%)	▲ 8,547 (-)	▲ 15,428 (-)	754 (1.4%)

(※1) 小規模コラボ(コラボメニューのみの提供等)は除く

2. 業績

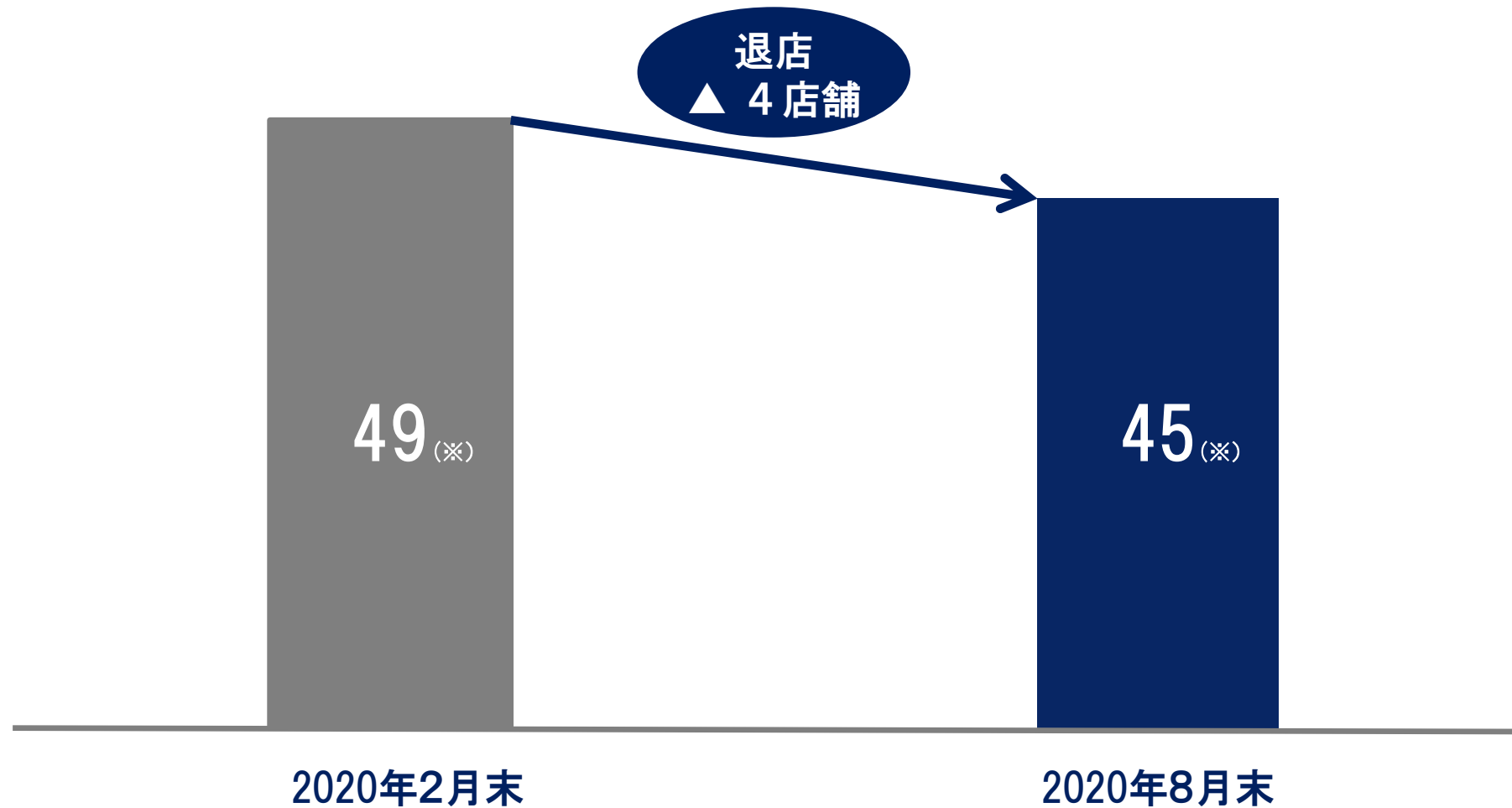
サービス別業績概要(飲食サービス) 既存店舗 前年同月比推移



	2020.2月期									2021.2月期						2Q累計
	2019/6	2019/7	2019/8	2019/9	2019/10	2019/11	2019/12	2020/1	2020/2	2020/3	2020/4	2020/5	2020/6	2020/7	2020/8	
売上高	105.3%	108.2%	110.3%	104.0%	99.7%	100.3%	96.3%	97.1%	94.2%	64.4%	5.0%	6.4%	34.7%	47.3%	47.0%	35.1%
客数	105.7%	105.1%	105.6%	99.9%	95.9%	98.8%	94.1%	95.0%	93.8%	67.4%	5.8%	8.5%	41.4%	51.6%	49.9%	38.2%
客単価	99.6%	103.0%	104.5%	104.1%	103.9%	101.5%	102.4%	102.2%	100.4%	95.5%	86.0%	75.1%	83.8%	91.7%	94.3%	91.9%

2. 業績

飲食サービス 直営店舗数推移



(※) コンテンツ企画サービス(メディア)に係る直営店舗は含まない。

2. 業績

飲食サービス 第2四半期における取り組み(売上対策)

- ・ 当社一部直営店舗にてIPコンテンツを活用したコラボカフェの実施
- ・ 公式ECサイトの新規オープン
- ・ テイクアウトの拡充、デリバリーの開始

▼ コラボカフェ (実施事例「ピングー」)



▼ 公式ECサイト『SLD At Home』



▼ テイクアウト、デリバリー



2. 業績

飲食サービス 第2四半期における取り組み(社員育成)

- ・ 感染防止対策のため、社内研修をオンラインにて再開



2. 業績

飲食サービス 第2四半期における取り組み(新型コロナウイルス感染症対策)

新型コロナウイルスに対して

当店の対応

密閉しない
24時間換気を行っております

密集しない
席間隔を空けております
席数を減らしております

密接しない
席数に対する来客上限を
設けてご案内しております

その他

従業員の検温、手洗いと
アルコール消毒を徹底しております

店内の清掃、調理器具・食器等の
洗浄を徹底しております

お客様にもアルコール消毒の
ご協力をお願いしております

入口にて検温のご協力
をお願いしております

《新型コロナウイルス感染症対策》

◆従業員の対策

- ・従業員の体調管理(37℃以上で出勤停止)
- ・従業員のマスク着用義務化
- ・キッチン、バーの従事者は手袋着用義務化 等

◆店内環境の対策

- ・3密対策(定期的な換気、開閉可能な窓や扉の開放、席間隔の確保、来客上限の設定)
- ・エントランスに消毒用アルコールの設置

◆お客様への対応

- ・入店時に検温とアルコール消毒のお願い
- ・マスク着用をお願い

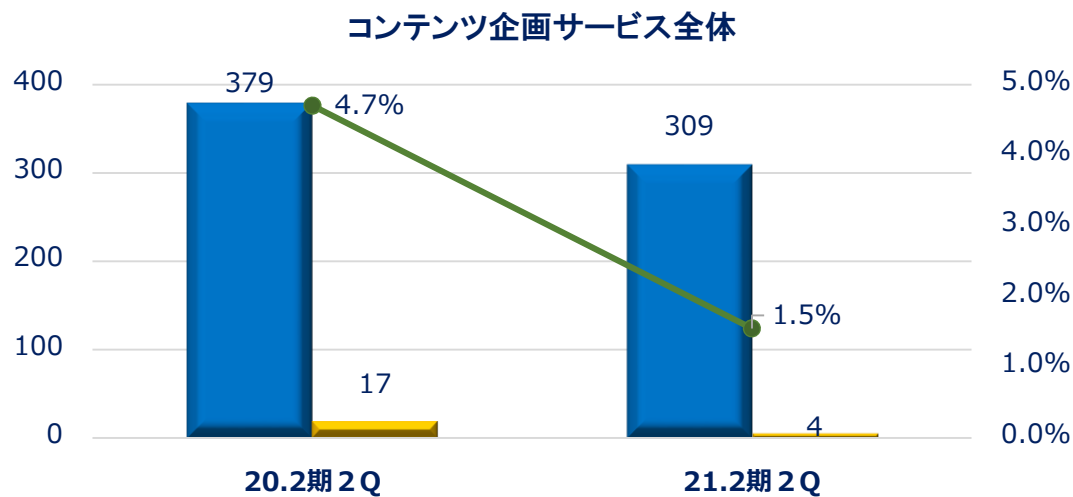
2. 業績

サービス別業績概要(コンテンツ企画サービス) 同四半期累計期間比

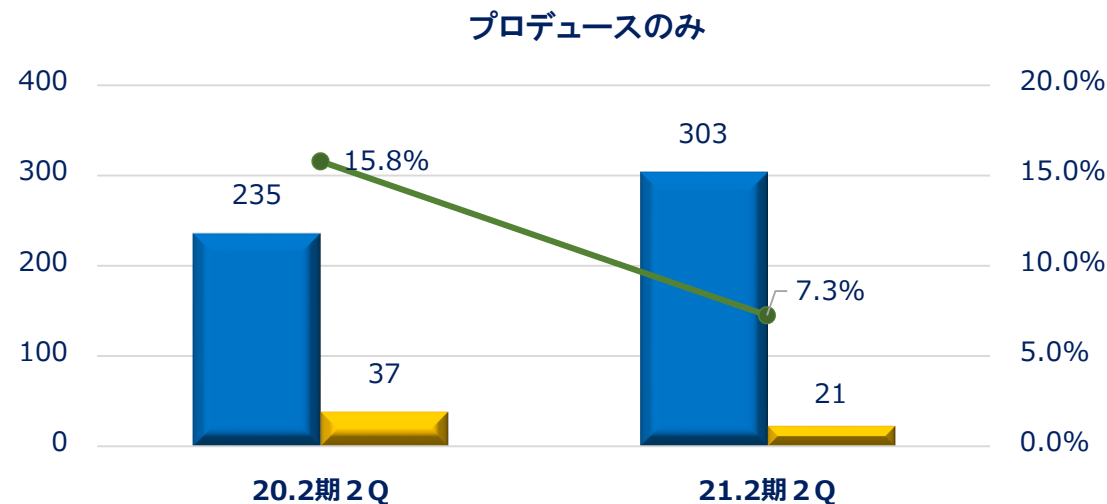
新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、運営受託店舗においても店舗休業や店舗営業時間の短縮等の対応がなされたことにより、当社売上高にも影響。しかし、新規プロデュース案件の受注により、当サービス全体の売上高の落ち込みが下支えされる。これらの結果、当サービスの売上高は309百万円(前年同期比81.6%)となった。

■ 売上高 ■ 本社費配賦前営業利益 ● 本社費配賦前営業利益率

(単位:百万円)



項目	2020年2月期 2Q(累計)	2021年2月期 2Q(累計)
売上高 (前年同期比)	379 (98.6%)	309 (81.6%)
売上原価	115	85
売上総利益	264	223
販売費及び一般管理費(除:本社費)	246	219
本社費配賦前営業利益 (利益率)	17 (4.7%)	4 (1.5%)



項目	2020年2月期 2Q(累計)	2021年2月期 2Q(累計)
売上高 (前年同期比)	235 (90.5%)	303 (128.8%)
売上原価	93	84
売上総利益	141	218
販売費及び一般管理費(除:本社費)	104	196
本社費配賦前営業利益 (利益率)	37 (15.8%)	21 (7.3%)

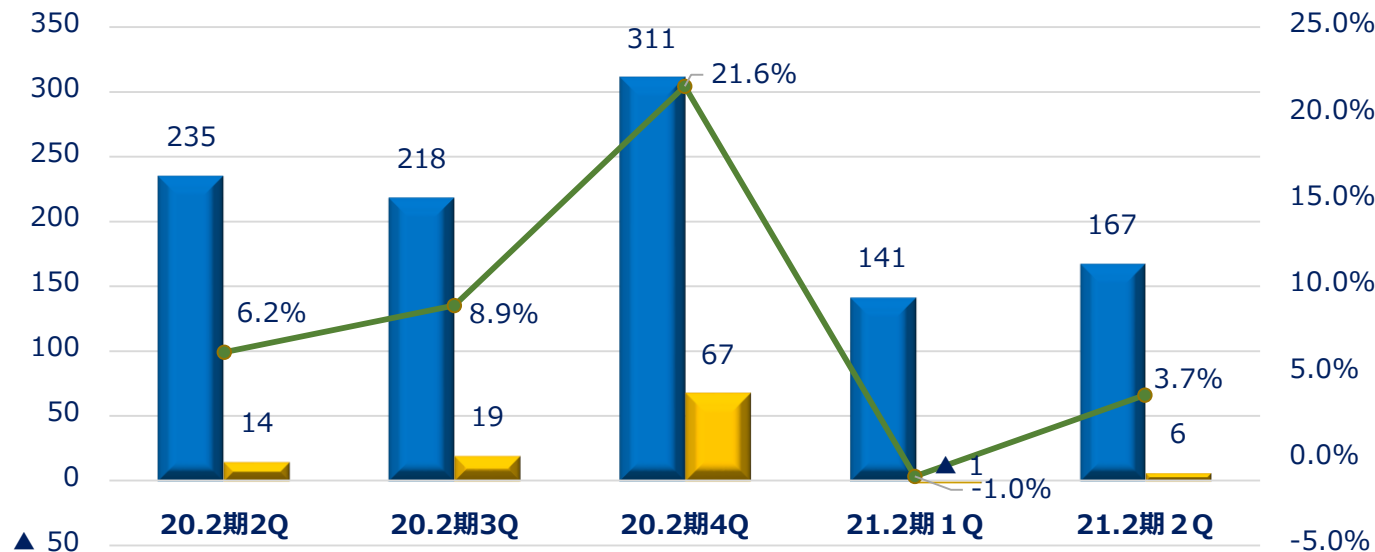
2. 業績

サービス別業績概要(コンテンツ企画サービス) 四半期会計期間推移

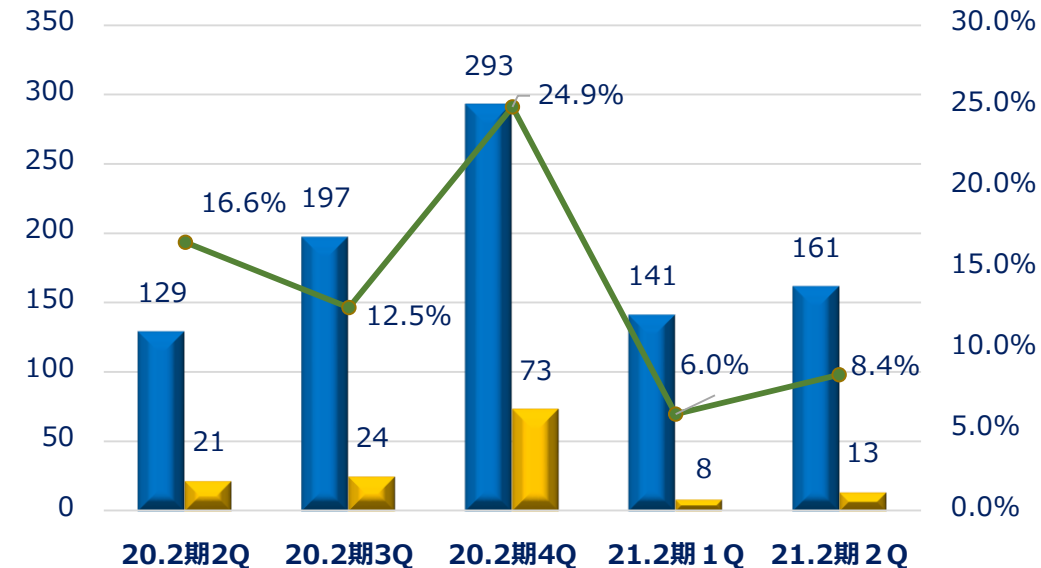
■ 売上高 ■ 本社費配賦前営業利益 ● 本社費配賦前営業利益率

(単位:百万円)

コンテンツ企画サービス全体



プロデュースのみ



項目	2020年2月期 2Q	2020年2月期 3Q	2020年2月期 4Q	2021年2月期 1Q	2021年2月期 2Q
売上高 (前年同期比)	235 (112.2%)	218 (148.2%)	311 (130.1%)	141 (98.6%)	167 (71.2%)
売上原価	65	79	105	34	51
売上総利益	169	139	206	107	116
販売費及び一般管理費(除:本社費)	154	119	139	108	110
本社費配賦前営業利益 (利益率)	14 (6.2%)	19 (8.9%)	67 (21.6%)	▲1 (-)	6 (3.7%)

期	2020年2月期 2Q	2020年2月期 3Q	2020年2月期 4Q	2021年2月期 1Q	2021年2月期 2Q
売上高	129 (104.8%)	197 (165.1%)	293 (211.4%)	141 (133.2%)	161 (125.1%)
売上原価	52	75	102	34	50
売上総利益	76	121	190	107	111
販売費及び一般管理費(除:本社費)	55	96	117	98	97
本社費配賦前営業利益 (利益率)	21 (16.6%)	24 (12.5%)	73 (24.9%)	8 (6.0%)	13 (8.4%)

2. 業績

コンテンツ企画サービス 第2四半期における取り組み

【当社運営受託】
株式会社川崎フロンターレ様
川崎フロンターレ公式カフェ
FRO CAFE(神奈川・川崎)



KAWASAKI FRONTALE
OFFICIAL CAFE



【当社運営受託】
株式会社立飛ストラテジーラボ様
under the cascade(東京・立川)



**under the
cascade**

2. 業績

販売費及び一般管理費 内訳

(単位:百万円)

項目		2020年2月期 2Q(累計)	2021年2月期 2Q(累計)
販管費		1,837	1,169
販管費率		73.6%	116.6%
店舗	人件費	796	594
	経費	808	482
本社	人件費	130	(※) 29
	本社関連費用	25	16
	その他	76	45

(※) 新型コロナウイルス感染症にかかる雇用調整助成金66百万円を控除している。

2. 業績

財政状態概要

(単位:百万円)

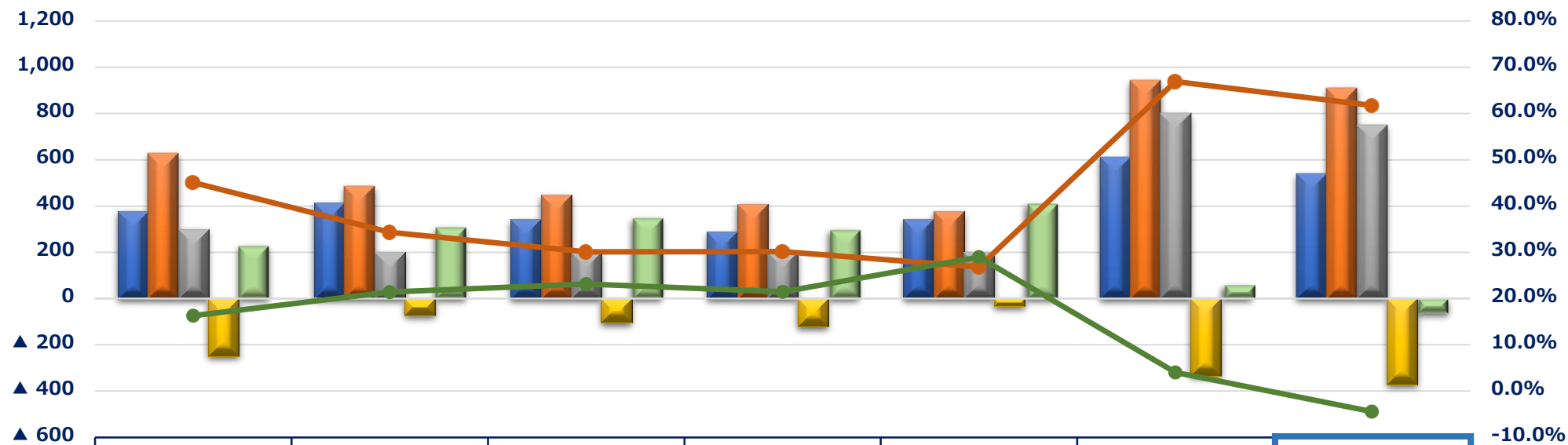
項目	2020年2月期 期末	2021年2月期 2Q
流動資産	716	855
うち現預金	342	539
固定資産	683	619
有形固定資産	236	207
無形固定資産	3	3
投資その他の資産	443	408
資産合計	1,399	1,474

項目	2020年2月期 期末	2021年2月期 2Q
流動負債	825	1,367
固定負債	165	168
純資産	408	▲ 62
株主資本	405	▲ 64
新株予約権	2	2
負債・純資産合計	1,399	1,474

2. 業績

財務状況 四半期推移

財務状況 四半期推移



	19.2期4Q	20.2期1Q	20.2期2Q	20.2期3Q	20.2期4Q	21.2期1Q	21.2期2Q
■ 現預金 (百万円)	379	413	342	288	342	610	539
■ 有利子負債残高 (百万円) (※1)	627	485	447	409	376	943	910
■ (うち親会社からの借入) (百万円)	300	200	200	200	200	800	750
■ ネットキャッシュ (百万円)	▲ 247	▲ 71	▲ 104	▲ 121	▲ 33	▲ 333	▲ 370
■ 純資産残高 (百万円)	227	307	347	295	408	59	▲ 62
● 有利子負債依存度 (%) (※2)	45.1%	34.3%	30.1%	30.1%	26.9%	66.9%	61.7%
● 自己資本比率 (%)	16.3%	21.4%	23.1%	21.5%	29.0%	4.1%	-4.4%

(※1) 有利子負債残高 = 短期及び長期借入金の合計額

(※2) 有利子負債依存度 = 総資産に占める有利子負債の比率

2. 業績

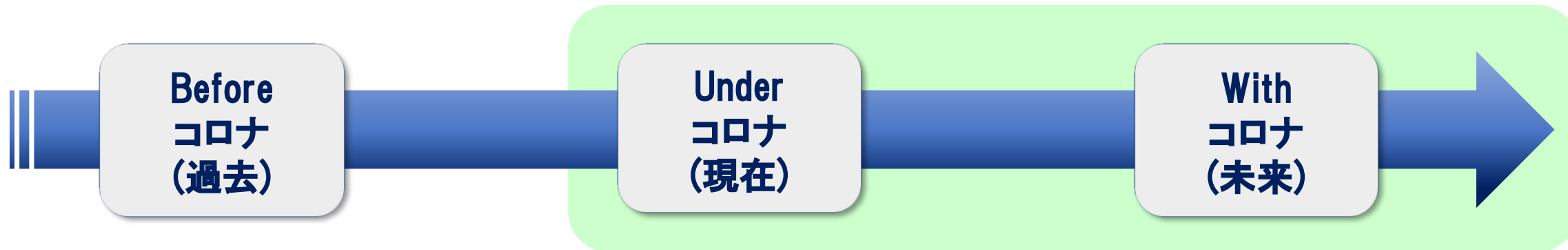
キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

項目	2020年2月期 2Q(累計)	2021年2月期 2Q(累計)	主な要因
営業活動による キャッシュ・フロー	62	▲ 327	税引前四半期純利益 ▲467 減価償却費 +18 減損損失 +23 売上債権の減少 +87 仕入債務の減少 ▲51 等
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 8	2	有形及び無形固定資産の取得 ▲12 敷金及び保証金の回収 +17 等
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 91	523	短期借入金の借入 +600 /返済 ▲50 長期借入金の借入 +50 /返済 ▲65 等
現金及び現金同等物の 増減額	▲ 37	197	
現金及び現金同等物の 期首残高	379	342	
現金及び現金同等物の 期末残高	342	539	

3. 今後の方針

3. 今後の方針 環境の考察



【環境の考察】

新型コロナウイルスの経験により消費者マインドが大きく変化(パラダイムシフトの発生)



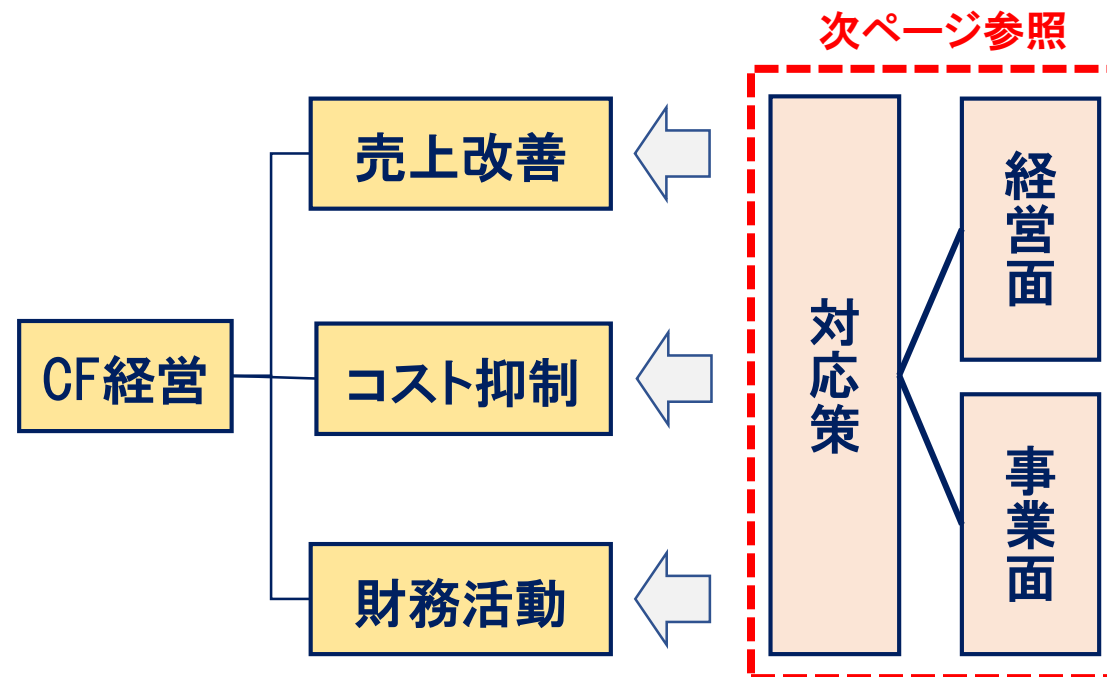
大幅な売上減少(客数減少)という客観的なダメージ



消費者ニーズの適切な把握、財務的な手当が必須



Underコロナ(現在)及びWithコロナ(未来)を睨み、キャッシュフロー(CF)を意識した経営活動の実施



3. 今後の方針 主な対応策

経営面の対応策

業績改善施策の 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・コラボカフェの実施等による「コト消費」需要の取り込み ・政府の「Go To キャンペーン」事業による需要の取り込み
不採算店舗の 退店	<ul style="list-style-type: none"> ・業績改善が見込めない店舗の退店を検討及び推進
コスト削減の 徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・支払賃料減額等の要請 ・役員報酬の減額 ・その他の費用削減
財務基盤の 強化	<ul style="list-style-type: none"> ・資金調達(親子ローン、金融機関等) ・税金及び社会保険料の納付猶予制度の利用 ・各種助成金の活用




事業面の対応策

従業員勤務体制	<ul style="list-style-type: none"> ・「3密」を避けた行動方針 ・リモートワーク実施 ・時差通勤許可 ・日々の従業員健康チェックによる体調管理
店舗における対応	<ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止ガイドラインの制定 ・店内消毒の徹底等を継続 ・感染防止への取組を掲示 ・日々の従業員健康チェックによる体調管理

3. 今後の方針

主な対応策(「コト消費」需要の取り込み)

【2020年10月28日付 「Collabo_Index ルミネ横浜店」出店に関するお知らせ】

<p> 各位</p> <p style="text-align: right;"> 2020年10月28日</p> <p>会社名 株式会社 エスエルディー 代表者名 代表取締役社長 有村 謙 (コード: 3223 東証 JASDAQ スタンド) 問合せ先 取締役経営管理本部本部長 CFO 綱 剛 和 (TEL. 03-6866-0245)</p> <p style="text-align: center;">「Collabo_Index ルミネ横浜店」出店に関するお知らせ</p> <p>当社は、2020年12月4日(金)に、株式会社ルミネが運営する商業施設「ルミネ横浜」内に、新規に「Collabo_Index ルミネ横浜店」を出店することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 業態コンセプト及びロゴ 他社保有のIPコンテンツ(アニメやゲーム、漫画、アイドル、音楽アーティスト等)を活用した期間限定コラボレーションイベント等の実施に特化した営業形態</p> <div style="text-align: center;"></div> <p>2. 出店の背景 2020年2月以降の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的とした経済活動の自粛は徐々に緩和されつつあり、当社の売上高も緩やかに回復傾向にあるものの、依然として厳しい外部環境にさらされております。しかしながら、そのような環境下においても、当社の一部直営店舗にて実施しているIPコンテンツを活用したコラボカフェの業績に関しては堅調に推移しております。 これは、「コト消費」(個人の趣味・嗜好に合った体験を求める消費者行動)に関する需要は依然として高いことの表れであり、当社としては、コラボカフェの実施はその需要を取り込む有効な手段であるとと考えております。 また、当社は過年度よりIPコンテンツホルダーとの協業を継続しており、メニュー開発や空間プロデュース及び店舗運営等のノウハウを積み上げてまいりました。これらのノウハウを効果的に活用できるコラボカフェという領域に経営資源をより一層投下することが、当社の収益性の向上に寄与すると判断しております。 これらを踏まえ、当社は今後もますます高まることが予想される「コト消費」へのニーズに柔軟に対応すべく、「Collabo_Index (コラボスペースインデックス)」を神奈川県横浜市に新規出店することを決定いたしました。</p>	<p>今後においても、経済情勢の変化や消費者ニーズを適切に捉えた事業を展開することにより、当社企業価値の向上を目指してまいります。</p> <p>3. 店舗情報 店舗名 : Collabo_Index ルミネ横浜店 所在地 : 横浜市西区高島2-16-1 ルミネ横浜店6階 営業時間 : 11:00~22:00 (予定)</p> <p>4. 業績に与える影響について 本件は、2020年10月15日に公表した「2021年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)」に記載の2021年2月期の業績予想に織り込んでおります。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--

◆ 概要

2020年12月4日に、株式会社ルミネが運営する商業施設「ルミネ横浜」内に「Collabo_Index ルミネ横浜店」を新規出店

◆ 業態コンセプト

他社保有のIPコンテンツ(アニメやゲーム、漫画、アイドル、音楽アーティスト等)を活用した期間限定コラボレーションイベント等の実施に特化した営業形態

◆ 出店の背景

コロナ禍においてもコラボカフェ業績は堅調に推移



「コト消費」需要は依然として高いことの表れ



当社が蓄積してきた実績やノウハウを効果的に活用できるコラボカフェ領域に経営資源を投下し、業績改善を図る

4. 通期業績予想

4. 通期業績予想

2020年10月15日付け「2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて下表の通期業績予想を公表しております。当予想は、当事業年度末にかけての既存店売上高が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の概ね8割程度まで回復すると想定し算出しております。

なお、当予想は今後の当該感染症の状況により大きく変動する可能性があります。今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示する予定であります。

項目	2020年2月期 通期実績 (百万円)	2021年2月期 通期予想 (百万円)	前期との差異 (百万円)	前期比 (%)
売上高	4,929	2,554	△2,374	51.8%
営業利益	8	△700	△709	—
経常利益	17	△715	△732	—
当期純利益	2	△744	△747	—

本資料は、株式会社エスエルディー(以下、当社)の事業及び業界動向に加えて、当社による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しております。

本資料に記載された内容は、本資料の作成時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

本資料において提供される情報は、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的に当該情報とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

本資料における将来の展望に関する表明は、今後の将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新・変更するものではなく、また、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料の更新・変更をおこなう義務を負うものではありません。

本資料は投資家の参考に資するため、当社の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものであり、当社株式の購入を勧誘するものではありません。